

激動する香港、「転がる石」に何が起きたのか。

香港残響

危機の時代のポピュラー文化

小栗宏太 著

四六判・並製、総ページ360頁・定価：本体2900円＋税



2019年以降の急激な政治変動の中で、偶然に、あるいは不可避免地に生起し、人々の感情を強く喚起したさまざまなポピュラー文化。その生成の背景を、内的な文脈に基づいて読み解くことで、危機の時代の香港社会が抱えていた課題、決して声高に語られることのない「空白部分」が鮮やかに浮かび上がる。

誰かによって、声高に表明されることのない、
人々の日常に刻印された記憶

ヒットソングや、ショッピング・モールや、ミルクティーや、あるいはヘルメットやゴーグル、特定の日付や地名が、二〇一九年以降にこれほど大きな意味を持つことを、事前に予測できた人はおそらくいない。（本書「おわりに」より）

【著者紹介】

小栗宏太（おぐり こうた）

1991年生まれ。中部大学国際関係学部国際関係学科卒業。米オハイオ大学大学院政治学専攻修了（修士）。東京外国語大学で博士号取得（2023年）。現在東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所ジュニア・フェロー。

ご注文申込書	貴店名・帖合	注文数	発行：東京外国語大学出版会 TEL.042-330-5559 FAX.042-330-5199
			小栗宏太【著】 香港残響 危機の時代のポピュラー文化 四六判・並製・360頁・定価：本体2900円＋税
		冊	ISBN978-4-910635-12-5 C0036 ¥2900E

ご注文はJRCへ →FAX. 03-3294-2177 ※返品条件付き注文扱い